

グリーンコーンは、別名ニオイヒバというヒノキ科のコニファー（針葉樹）。コニファーの中でもポピュラーな品種で、成長が早く移植や管理も容易です。春から秋にかけて鮮やかな緑色をしており特に夏場には深緑色の綺麗な色になります。秋には黄金色の球果をつけるので、葉の緑色とのコントラストを楽しむことができ、冬になると葉がややベージュがかった色になります。鱗葉は平べったい形状で、触っても痛くありません。微香もあります。主幹は直上し、脇枝は上か斜め上に伸びるため横幅も広がりません。5～6メートル程まで伸びるため、シンボリツリーでも使われますが背景樹や目隠しの生け垣としてもよく使われています。



お手入れメモ

グリーンコーンは、強健種の特徴を持ち、お手入れも楽なので初心者にもおすすめのコニファーです。

- ＊特性 耐寒・耐暑性があり、日向や半日陰を好み、適湿で肥沃な土壌でよく育ちます。
- ＊水やり 多少水分を好むので乾燥期にはご注意ください。
- ＊剪定 枝が伸びすぎると樹形が乱れたり、芯が複数たちやすいので剪定してください。成長が停滞する時期に側枝が立ち上がった主幹が増えないよう早めに切り取りましょう。

